研推だよりNo.７

令和４年
７月１日
研究推進部会

来週月曜日の第２回研究授業では、新しい試みとして**「タブレットを活用した授業参観および協議」**を行います。前回、講師の石出先生から、本校の研究協議の様子を御覧になって**「タブレットをうまく活用できるようになれば、話し合う時間を増やして、より内容の濃い協議ができるのではないか」**というアドバイスをいただきました。そこで、一度試しに**タブレット上での付箋記入・意見の分類集約にチャレンジしていきたい**と思います。今号では、取り組みの具体的なイメージを以下に示させていただきましたので、ご覧ください。端末の操作方法など具体的な内容についてはさらに追ってご連絡します。

初めての試みでうまくいくか不確かな部分もありますが、慣れていけばメリットも大きくなると感じています。御協力の程よろしくお願いします。

１　第２回研究授業での協議会までの流れ

変更前

研究授業中に**紙の付箋に「成果・質問・課題」を一人一人書き**、協議前に**持ち寄った付箋をグループ内で分類・集約し、その後から**話合いスタート

↓

変更後

研究授業中に**タブレット上の付箋で「成果・質問・課題」を一人一人書き**、タブレット上の台紙に貼る。協議会では**グループ全員の付箋がすでに分類・集約されているので、話合いから**スタート

ＳＫＹＭＥＮＵ内のアプリ「みんなの作品」を活用した、気付きの分類・集約方法です

２　研究授業参観中のやり方のイメージ　（例）中学年分科会の場合

授業を参観しながら、タブレットで以下の活動を行います。